

嵐電が今夏初めて

味とデザインにこだわったオリジナルクラフトビールを発売します

嵐電（京福電気鉄道㈱本社：京都市中京区）は、6月27日（土）より、嵐山でオリジナルクラフトビール「らんでん麦酒」を発売します。

味は、クラフトビールの中でも飲みやすい「ピルスナー」で、缶のデザインは、600本の京友禅ポールが林立する嵐山駅「キモノフォレスト」をモチーフにしています。また、嵐電をモチーフにした3缶入りオリジナルボックス「嵐山駅・キモノフォレスト」は3種類、嵐山限定のお土産用として発売。

キンキンに冷えた「らんでん麦酒」は、嵐山駅の「嵐電駅ビア」と「らんでんや」「RANDENバル」などで発売します。 ※「嵐電駅ビア」同日（27日）オープン



クラフトビールとは・・・

ビール職人が造る高品質なビールで、手工芸品の“クラフト”に例えられています。

「らんでん麦酒」 6月27日（土）発売開始

- 発売場所：「嵐電駅ビア」、「らんでんや」、「RANDENバル」など（全て嵐山駅）
- 発売金額：1缶 400円（税込）
3缶入りボックス（3種類）各 1,200円（税込）
- 商品：（原材料）麦芽ホップ
（アルコール分）5%
（内容量）350ml

※企画者 京福電気鉄道株式会社
※販売者 (有)アイエヌインターナショナル



3缶入りボックス



【レトロ版】

【京紫版】

【緑&ベージュ版】

発売記念キャンペーン

6月27日・28日は、嵐山駅で試飲会を実施します。

- ①13時30分～
- ②15時30分～